

風力発電事業者 様

公募案内

<潤滑油汚染度測定/分析>

弊会が実施している「風力発電促進のための調査研究事業」の一環として、風車の稼働率を著しく低下させる要因となっている潤滑油の汚れの早期発見を目的に、潤滑油の汚染度測定並びにオイル性状の分析を行い、その結果を無償で提供いたします。

1. 潤滑油汚染度測定及び含有金属分析

潤滑油の汚れ（劣化）は故障の原因となります。弊会はレーザー粒子カウンターを用いて潤滑油の汚染度測定を行い、その結果を NAS 等級及び ISO 汚染度コードにて提供するとともにオイル性状並びに含有金属分析を行い、その結果についても併せて提供します。潤滑油交換時期の目安や、今後の設備のメンテナンスにお役立て下さい。

尚、潤滑油類の性状変化を時系列にモニタリングする事も設備状態を把握する上で重要な目安となる事から、分析用サンプル採取と分析は年 2 回とします。

原則、定期点検（半年点検）時にサンプリング（1 回の採取量は約 200ml×1 本）をお願い致します。サンプリングにあたり事前に採取方法等をお打合せさせていただきます。サンプル容器も事前に弊会からご提供差し上げます。

- * 設備のメンテナンス等を専門業者に依頼している場合において、上記弊会事業に関連して追加費用が発生する場合には、メンテナンス業者による弊会宛の請求書を御用意いただければ、その追加費用は弊会で負担致します。

【応募条件】

1. 風力発電により発電を行っている事業者であること。
2. 潤滑油のサンプリングについてメンテナンス担当者の協力が得られること。
3. 潤滑油汚染度測定及び分析の結果を、弊会の調査研究事業の公開を目的に提供できること。但し、事業者名、設置場所等は公開致しません。
4. 応募多数の場合には、弊会調査研究事業目的に沿って測定対象設備を選定することにご承諾いただけること。
7. データ収集の為、応募より複数年(最低 5 年間)継続し調査にご協力頂けること。この場合、毎年度のお申込み不要で自動継続させていただきます。
8. 宗教活動若しくは政治活動を主たる目的とする団体、特定の公職者（候補者を含む）や政党などを推薦、支持又は反対する目的の団体、暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体でないこと。

【応募方法】

所定書式に必要事項を記入の上、E-Mail で送信下さい。

【応募期限】

随時。

【公募結果】

E-Mail にてお知らせします。

応募先／お問い合わせ先： 一般社団法人 日本海事検定協会
TEL. 03-3552-1385 E-Mail: honbu-kns-3-ra@nkkk.or.jp